

## 会 議 録

会議名	令和4年度 第2回田名地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 田名まちづくりセンター 電話042-761-0056 (直通)		
開催日時	令和4年6月21日(火) 19時00分～20時20分		
開催場所	田名公民館 大会議室		
出席者	委員	16人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	0人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) まちづくりを考える懇談会について (2) 今年度のまちづくり会議のテーマと取組について (3) その他 4 閉会		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は会長の発言、○は委員の発言、■は事務局の発言)

### 1 開会

### 2 あいさつ (代田会長)

### 3 議題

#### (1) まちづくりを考える懇談会について

事務局より、資料に沿って、まちづくりを考える懇談会について説明した。

〈主な意見・質疑等〉

◎役員会において、従来どおりの開催をするのかという疑問の声もあったために本日委員の皆様の率直な意見を聞きたいと思う。

○開催するかどうかの意向は、どのようなテーマを扱うかによるところである。例えば、市の地域活動ポイント制度が昨年度に終了してしまったことで、今後、市はどのように考えているのかを懇談することはできると考えられる。

○委員の皆様でテーマを出し合い、その中から議論してテーマ選定した方が早いのではないか。

◎委員の皆様の見解は尊重するが、懇談会の開催ありきでの進め方は考えていない。無理して懇談会を開催する必要はない。

○平成30年度の懇談会を辞退した理由は、懇談会開催の3カ月前に地区から市に質問を提出し、その回答を市が懇談会で読み上げるもので、非常に無味乾燥としたものであったためである。今年度も同様であれば、辞退した当時と同じ思いである。

■役員会において、懇談会の形式をフリートークとしたいという意見があったことから、市に形式の見直しを要望している。しかしながら、すぐに形式変更はできないので、今年度は従前の形式となる旨の回答があった。

○フリートークといっても意味合いに幅がある。地域が考える課題に対して、市がどのように捉えているのかを聞きたい。以前のように答えを持ってきて、それを回答するだけでは意味がない。

■改めて、地区の思いを市には伝えさせていただく。

◎開催可否について、本日は結論を出さず、保留とする。

〈結果〉

開催可否について、保留とする。

(2) 今年度のまちづくり会議のテーマと取組について

事務局より、資料に沿って、今年度のまちづくり会議のテーマと取組について説明した。

〈主な意見・質疑等〉

- 自治会会員の拡大につながるような子どもを中心とした活動ができないかというのが、まちづくり会議で検討している大きな流れであった。そのため、個人的な私案を考えてみた。モルモット、ニワトリ、七面鳥、ハリネズミなどの小動物と子どもが触れ合えるようなイベントはどうだろうか。コロナ禍でも開催できる。四ツ谷地区では新たな住宅が増え、小学生の数も増えている。子どもとともに保護者も参加してもらえれば、地域活動に少しは目を向けてもらえるのではないか。自治会の広報紙を通じて、地域に周知すれば、自治会活動もアピールできる。また、自治会、青少年指導員、まちづくり会議など参画すれば地域一体で開催できる。
- 資料にアンケート例があるが、その結果については公表を予定しているか。公表せず、聞きっぱなしでは回答してもらえない。
- 自分の自治会でアンケートを行ったことがあるが、否定的な回答・意見が多かった。否定的な回答・意見からは何も生まれない。回答分析まで考えて、専門家と相談しながら実施した方が良い。
- 前回会議において、地域ニーズを捉えながら事業実施した方が良いという意見があったことから、アンケート実施の手段として例示させていただいた。たたき台レベルと考えてもらいたい。
- ◎まずはテーマが先決であるが、いかがか。
- SDGsについて、啓発活動は必要であるものの、まちづくり会議のテーマとするのではなく、各団体で取り組んでいただければ良い。地域活動自体がSDGsにつながるものである。
- 「地域活動への参加・促進を考える」という大きなテーマがあり、次回会議ではグループで話をしていこうと提案があった。また、アンケートに対する委員からの意見もあった。これらを踏まえ、次回の会議に向けて役員会で考えていきたい。

〈結果〉

令和4年度テーマを前年度と同様「地域活動への参加・促進を考える」とし、子ども向け事業を実施することで、その保護者にもその事業や活動に関わってもらえるような取組を話し合っていくこととする。

(3) その他

- ・次回会議は、7月12日（火）19時からとする。
- ・第4回まちづくり会議を8月16日（火）に開催を予定しているが、お盆期間となることから、翌週に変更できるか確認する。次回、会議で提示する。

4 閉会（木下副会長）

以 上

## 令和4年度 第2回田名地区まちづくり会議委員名簿（敬称略）

令和4年6月21日

	団体名	役職	氏名	出欠
1	田名地区自治会連合会	会長	代田 修	○
2		副会長	花房 博文	○
3		副会長	篠崎 定夫	○
4	田名自治会連合婦人会	会長	外岩戸 満里子	○
5		副会長	渡邊 さよ子	
6	田名公民館	館長	大谷 政道	○
7	田名地区社会福祉協議会	会長	田所 恒男	○
8	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	江成 陽子	○
9		書記	首藤 幸治	○
10	田名財産管理委員会	会長	田所 昌訓	○
11	田名地区公共交通整備促進協議会	顧問	志村 勝美	○
12	田名地区防犯協会	会計	篠崎 隆司	○
13	田名地区青少年健全育成協議会	会長	木下 國博	○
14	P T A 田名中学校区三校合同会議	代表（田名小学校 P T A 副会長）	平井 佑介	○
15	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二	○
16	J A 相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	大谷 京子	○
17	田名地区ボランティアグループ	代表（市食生活改善推進団体 わかな会田名地区）	浅見 泰子	
18	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代	○
19	有識者			

出席（○） 16

欠席（ ） 2

合計 18